

シャローム shalom

No.141

2017.5

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



“生活の質”を向上させるリハビリテーションを目指して

あさの だいき
リハビリテーション室 室長 浅野 大喜

日本バプテスト病院リハビリテーション（以下、リハビリ）室は、バプテスト老人保健施設が建てられた1999年に現在の場所に開設されてから、主に入院、外来患者の運動・認知機能の維持、向上を目指してリハビリを実施してきました。現在（2017年3月）のスタッフは、理学療法士14名、作業療法士4名、言語聴覚士1名、リハビリテーション科医師1名、看護師1名、事務1名が従事しています。

リハビリの対象となる疾患は、開設当初は骨関節疾患など運動器の障害、神経疾患による運動および認知機能障害、呼吸器疾患、がんなどでしたが、最近では外科手術後の患者、内部障害、小児の発達障害に対してもリハビリを実施しており、徐々に守備範囲が広

がってきています。当院のリハビリの特徴として、急性期から手厚いリハビリを行うことにより、入院中の身体機能を維持し、少しでも早く自宅に帰っていただけるよう努めています。また退院後もリハビリが必要な方に対しては、外来リハビリや訪問リハビリを継続し、社会復帰のお手伝いをさせていただいています。

今後も、患者様の身体機能だけでなく、自宅での“生活の質”を考えたリハビリを提供していきたいと考えています。また、人と人の関わりを通して、患者様が直面している困難な部分と向き合いながら、当院の基本理念である全人医療の一助となるよう努めていきたいと思ひます。

総合病院日本バプテスト病院が、
京都市の平成28年度「ごみ減量・
3R活動優良事業所」に認定され
ました。

京都市ホームページ以下の
アドレスからも直接見
ることができます。
一度ご覧ください。



[http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/
cmsfiles/contents/0000171/1710
32/gommu28.pdf](http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000171/171032/gommu28.pdf)

「みぎわ児童園」※が
4月1日にオープンしました

※職員専用の学童保育所

日本バプテスト医療団では、職員がより
安心して勤めることが出来るよう、学童
保育所「みぎわ児童園」を今春オープン
しました。「みぎわ」の名称は、詩編23
編口語訳聖書の「憩いのみぎわ」から取
られたものです。「みぎわ児童園」が、健
やかに成長できますよう応援よろしくお
願いします。



Relay Column

バプテスト リレーコラム

vol.36

「口から食べる」を支援しています

リハビリテーション科
言語聴覚士
せんしゅう てつや
千秋 哲也



当院における言語聴覚士の主な業務として、
脳血管疾患による失語症や高次脳機能障害、構
音障害などのことばの障害と、誤嚥性肺炎や加
齢などにより摂食嚥下障害を患った患者さん
に対する評価・訓練を中心に行っています。特に
力を注いでいるのが摂食嚥下障害で、NST（
栄養サポートチーム）のメンバーとして、
医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法
士、作業療法士とともにチーム医療として
経口摂取の推進に携わっています。

食べることが困難な患者さんに対して
経口摂取を進めていく上で大事なことは、
専門的な評価・訓練もさることながら、
誤嚥性肺炎の予防が大切になってきます。
そのためには普段から口腔ケアの徹底と、
誤嚥を防ぐための食事姿勢（
ポジショニング）の推進に取り組んでいま
す。

食べることは人間の根源的な欲求であり
楽しみでもあります。安全な経口摂取獲得
を目指してこれからも頑張っていきたい
と思います。

薬でつなぐ ちょっといい話

vol.15 目薬は開けてからどれくらい持つの？

ひさの かおる
薬剤師 久野 薫



食べ物に賞味期限や消費期限があるのと
同様に、お薬にも使用期限や「消費期限」が
あります。今回は点眼薬の使用期限、「消費期限」についてお
話したいと思います。

—「目薬の使用期限はお薬の本体に書いてありますよね？」

はい、その通りです。しかし、それは未開封の状態の場合で
す。一度開封してしまえば、どんなにたくさん残っていても本
体に書かれた使用期限とは関係なく一定期間内で使用し、
余ったものは廃棄するようにしてください。これが「消費期
限」です。

眼科や病院などで処方された点眼薬は、多くの場合開封し
てから1か月が「消費期限」となります。使用する時に別包の
お薬を溶かしてから使うタイプの点眼薬の場合（カタリンクな
ど）は、お薬の成分の安定性のためこれよりも短くなります。
一般的な市販の点眼薬の場合は開封してから3か月くらい、
防腐剤が入っていないものは1週間から10日と「消費期限」
が短いものもあります。

とは言え、これは正しい点眼方法で使用した場合のお話で
す。上手に点眼していても、目薬の瓶の先がまつ毛やまぶた
についっかかり触れてしまい、そこから雑菌が入ってしまうこ
とがあります。目薬の瓶を振ってみてもややもやしたものが浮
いていたら、雑菌が繁殖している可能性があるので使用をや
めてください。

大切な目を守るための目薬です。「まだ残っているからもっ
たいたない」や「ちょっとくらい大丈夫」と考えずに、よい状態
の点眼薬を使ってくださいね。お使いの目薬の期限や保存につ
いて分からないことがあればいつでも薬剤師にご相談くださ
い。



健康・栄養

第25回 身体のゆがみを修正する練習方法

せと たけみ
理学療法士 瀬戸 雄海



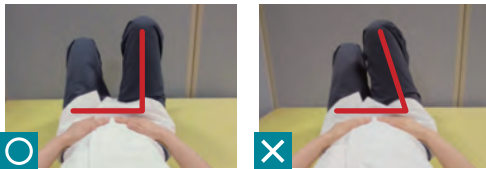
自分が感じている身体の動きと実際の身体の動きを比べて、身体のゆがみを自分で修正していきます。まず、目を閉じた状態で床に寝て、肩やおしりが左右対称になっているかどうかを比べてみましょう。

「肩-つけ根-膝-踵」が一直線になるように目で見ながら修正して身体で覚えていきましょう。

ステップⅠ



膝を曲げて、つけ根から脚を真っ直ぐに持ち上げます。手で押さえている下腹部あたりに力を入れて下さい。



ステップⅡ



姿勢を正して座り、身体が後ろへのけぞらないようにして足を真っ直ぐに持ち上げます。その時、足と足の間に床面から垂直な棒などを目印にすると、修正しやすいです。

※身体が動く前の力の入れ方で左右で違うところに力が入っていることでゆがみが出ることが多いですので、身体に注意して感じて下さい。

※左右で比べて違う時は、足を上げる方向や力が入っているところをもう一度思いかえしてみてください。わずかに違うだけで左右で違いが出るので、注意して左右を比べて同じになるように身体のゆがみを修正していきましょう。

聖書の小道

第31回

「言葉による癒し」

イエスは、自分の内から力が

出て行ったことに気づいて、

群衆の中で振り返り、

「わたしの服に触れたのはだれか」と

言われた。

マルコによる福音書
5章30節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



心理学者メラビアンは、感情や好意を伝えるのに「言語」による伝達は7%、残りは「表情」(55%)や「声の調子」(38%)と言います。このことは私たちの生活における非言語的なコミュニケーションの重要性を伝えていると思います。しかし相手をよりよく知るためにはやはり「言葉」が必要です。

12年間も患っていた女性が、癒しを求めて大勢の群衆に紛れてイエスの服の房に触れました。この時女性がイエスに求めていたのは何も語らずにただ触れるだけの関わりでした。しかしイエスは大勢の群衆の中で自分に触れた人を探し、その理由を知りたいとされました。なぜなら「言葉」による真の「会話」によってその人を全人格的に理解することが可能となり、全人的な癒しにつながるからです。

どんなに治療方法が発達した現代でもイエス・キリストがなされたような「言葉による癒し」は変わることがないでしょう。今日も私たちの間に多くの「言葉」が行き交いますように。

「病院デー」(毎年6月第二主日)について

1953年に日本バプテスト連盟年次総会にて「病院デー」が設けられました。以来60年以上に渡ってこの日に医療団と病院の働きが連盟諸教会の祈りに加えられています。また同じ6月第二主日は「花の日」でもあるため、地域諸教会・学校からお便りや祈りが届き、施設への訪問も受けています。

今年は6月11日が「病院デー」です。医療団でも職員朝礼などの機会を通して「病院デー」を働き人に伝え、多くの方々の祈りや献金のお支えに感謝を新たにしています。

牧師室からの
おしらせ

お知らせ

医療団 ホスピスボランティア募集

日本バプテスト病院では、月～土のいずれかで13時～16時頃までティータイムのお世話やベットまわりの整理整頓、話し相手などをしていただける（1年以上活動できる20歳以上の方）ボランティアを募集しています。

下記の説明会&面接・研修会の両日に参加が必要です。参加希望の方は必ず事前連絡をお願い致します。

説明会&面接（筆記用具持参）

2017年5月13日（土）13:00受付 13:30～16:00

研修会

2017年6月10日（土）13:00受付 13:30～16:00

両日とも、場所は、（財）日本バプテスト連盟医療団看護専門学校内 イマヌエルホールです。

T E L 075-702-5927 メール volunteer@jbh.or.jp

F A X 075-701-9996 担 当 総務課 松屋

問合せは「ホスピスボランティア応募」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス等を、FAX又はメールにてお願いします！

献金・献品 感謝ご報告（2017.1.1-2.28）敬称略

岩西 敬一 東 愛子 中野 朝子

日本キリスト教団 京都教区 京都南部地区 代表 今井 牧夫

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

催し物 予告

医療団 チャペルコンサート

日時：2017年5月10日（水）
午後3時15分～3時40分

出演：三好 三恵子 氏（歌）
志垣 のぞみ 氏（ピアノ）

会場：バプテスト病院3階
チャペル

※ 都合により、変更・中止の
場合があります。
ご了承ください。



お知らせ

医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来 … 午前

病棟お手伝い・メイク

模擬患者（学校）、配茶・食後の片付け等（老人保健施設）

礼拝誘導（火・金 12:45～13:45のみ）

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。
時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

T E L 075-702-5927 メール volunteer@jbh.or.jp

F A X 075-701-9996 担 当 総務課 松屋

編集 後記

春といえば……私が一番に思いつくのが「花粉症」。目も鼻もグシュグシュで、毎年のことながら、困ってしまいます(^_^;)。あと、春といえば「新入職員」。フレッシュな職員・看護師達が現場で毎日奮闘しているハズです。患者さんにはご迷惑をおかけしないよう、先輩職員・看護師達も「グシュグシュ」している暇はないですよ！花粉なんか吹っ飛ばせっ！

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.141 2017年5月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 北 堅吉 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所